4教科で考えよう　米づくり　①

小5〜小6／理科・社会・算数・国語を、1問ずつ使い分ける（5問）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ゆうたさんの家は、えちご平野で米をつくっています。
【1】〜【5】を、ラベルの教科の考え方で答えよう。
えらぶ問題は、記号を□に書こう。
式や考えは、計算メモやわけのところに書こう。

【1】

理科

春、種もみを塩水に入れると、しずむ種とうく種に分かれました。
なえを育てるためにまくのは、どちらの種ですか。そのわけも書きましょう。

まくのは ［　　］ **の種**

わけ

【2】

社会

えちご平野は、どの県にありますか。記号を書きましょう。

ア　長野県　　イ　新潟県　　ウ　富山県　　**こたえ** □

【3】

算数

ゆうたさんの田んぼは、たて100m・よこ60mの長方形です。
10アール（1000㎡）あたり500kgの米がとれるとすると、
この田んぼ全体では、米は何kgとれますか。

計算メモ

答え ［　　］ kg

【4】

算数×社会

昔、米は「俵」という入れものに入れて数えました。1俵は60kgです。
【3】でもとめた米は、何俵になりますか。

計算メモ

答え ［　　］ 俵

【5】

国語

ことわざ「実るほど　頭を垂れる　いなほかな」の意味として、
いちばん合うものを選び、記号を書きましょう。

ア　しっかり学んだ人ほど、いばらずひかえめになる
イ　実がなるまでには、長い時間がかかる
ウ　いねは水をたくさん吸うほど、大きく育つ

こたえ □

4教科で考えよう　町の天気　②

小5〜小6／1つの表を、4教科の目で読み分ける（4問）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ある町の1週間の天気の表を見て、【1】〜【4】に答えよう。
表のどの数や言葉を使うかは、教科ごとにちがうよ。
えらぶ問題は、記号を□に書こう。
計算は、計算メモに式を書こう。

曜日	天気	最高気温	最低気温	雨の量	ようす
月	晴れ	25℃	12℃	0mm	1日じゅう、日がさした
火	くもり	22℃	18℃	0mm	うすい雲が広がった
水	？	26℃	13℃	0mm	雨はふらず、日がさす時間が長かった
木	雨	19℃	17℃	96mm	台風が近づき、はげしい雨がふった
金	くもり	23℃	18℃	3mm	夕方、急に雨がふり、30分でやんだ
土	晴れ	26℃	13℃	0mm	風が弱い1日だった
日	晴れ	27℃	14℃	0mm	1日じゅう、日がさした

【1】 理科

水曜日の天気が、よごれて見えません。
表の気温の数と「ようす」を、ほかの日の天気とくらべて、
水曜日の天気を考えて、記号を書きましょう。

ア　くもり　　イ　雨　　ウ　晴れ

こたえ □

【2】 社会

木曜日のように台風が近づいて大雨になりそうなとき、
警報や注意報を出して知らせる国の機関はどれですか。

ア　気象庁　　イ　消防署　　ウ　市役所

こたえ □

【3】 算数

月曜日から日曜日までの、最高気温の平均は何℃ですか。

計算メモ

答え □ ℃

【4】 国語

金曜日の「ようす」のように、急にふりだして、
すぐにやむ雨を何といいますか。

ア　小雨　　イ　にわか雨　　ウ　長雨

こたえ □

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「教科横断問題プリント」のプリント一覧がひらきます

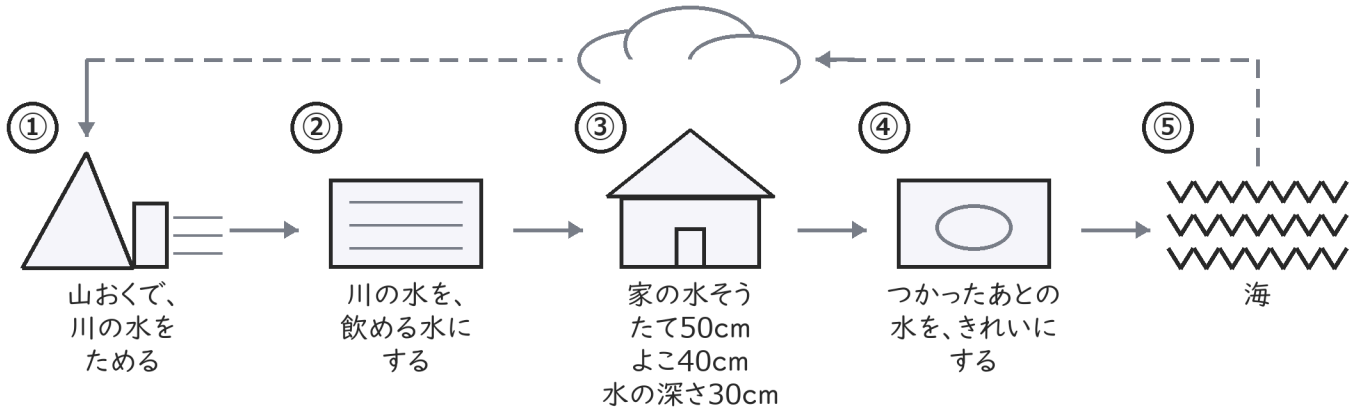
4教科で考えよう　水のたび　③

小5〜小6／1つの図の場所ごとに、教科が入れかわる（4問）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

水が山から家へ、そして海へと進む図を見て、【1】〜【4】に答えよう。
問いに出てくる番号（①〜⑤）を、図でたしかめよう。
えらぶ問題は、記号を□に書こう。体積は、計算メモに式を書こう。



【1】 社会

図の②で、川の水を飲める水にするしせつを何といいますか。
記号を書きましょう。

ア　ダム　　イ　じょう水場　　ウ　下水処理場

こたえ □

【2】 理科

図の⑤の海の水は、太陽の熱で、目に見えない（　）になって空へのぼり、雲をつくります。（　）に入る言葉の記号を書きましょう。

ア　氷　　イ　雨つぶ　　ウ　水蒸気

こたえ □

【3】 算数

図の③の水そうに入っている水は、何Lですか。
1L＝1000㎤です。

計算メモ □

答え □ L

【4】 国語

図の⑤のように、使った水は海へ流れていきます。慣用句「水に流す」の意味はどれですか。記号を書きましょう。

ア　これまでのもめごとを、なかったことにする
イ　水の力で、よごれを落とす
ウ　計画を、さいごまで進める

こたえ □

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「教科横断問題プリント」のプリント一覧がひらきます

4教科で考えよう　森林　④

小5〜小6／前の答えを次の問いに使う（5問）

なまえ

ひづけ

日本の森林の面積は、約2,500万haです。
【1】から順に答えよう。【2】は【1】の答え、【3】は【2】の答えを使います。
【1】で選んだ割合（分数）や前の答えは、計算メモに書き写してから使おう。
単位（万ha）は書いてあるので、数だけ書こう。

【1】 社会

日本の国土のうち、森林がしめる割合は、約何分の何ですか。
記号を書きましょう。

ア　約3分の1　　イ　約5分の4　　ウ　約3分の2

こたえ

【2】 算数

【1】の答えを使います。約2,500万haの森林が、国土の
【1】の答えの割合にあたるとき、国土の面積は約何万haですか。

計算メモ

答え　　万ha

【3】 算数

【2】の答えを使います。国土のうち、森林ではない土地
（まち・田畑・川など）は、約何万haですか。

計算メモ

答え　　万ha

【4】 理科

植物の葉に日光が当たると、ヨウ素液で青むらさき色に変わる
養分ができます。この養分の名前を書きましょう。

答え

【5】 国語

ことわざ「木を見て森を見ず」の意味はどれですか。
記号を書きましょう。

ア　木をたくさん植えると、森になる
イ　小さなことに気をとられて、全体が見えなくなる
ウ　森の中では、木のようすが分からない

こたえ

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「教科横断問題プリント」のプリント一覧がひらきます

4教科で考えよう　ごみ　⑤

小5〜小6／ノートのまちがいを見つけて直す（4問）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

さくらさんのノートには、教科ごとに1か所だけ、まちがいがあります。
まちがいは、番号がついた言葉や数のどれか1つです。
ノートの下の、左の□にまちがいの番号を、右の□に正しい言葉や数を書こう。
正しい言葉や数は、自分で考えて書こう。

【1】 理科

鉄でできた①スチールかんは、②磁石に、③つかない。

まちがいの番号 □　正しくは □

【2】 社会

3Rのうち、ごみの①量を②へらすことを、③リサイクルといいます。

まちがいの番号 □　正しくは □

【3】 算数

かん150個のうち、①40%がスチールかんです。

スチールかんは150×②0.4＝③60個、

アルミかんは150−60＝④80個です。

まちがいの番号 □　正しくは □ 個

【4】 国語

「ちりも積もれば山となる」は、①小さなことでも、②つみ重ねると、

③小さくなるという意味です。

まちがいの番号 □　正しくは □

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「教科横断問題プリント」のプリント一覧がひらきます

4教科で考えよう　米づくり　①【こたえ】

小5〜小6／理科・社会・算数・国語を、1問ずつ使い分ける（5問）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

【1】 理科

まくのは **しずむ** の種

わけ **中身がつまっていて重いから。**

塩水は、ふつうの水より重い。同じ大きさでくらべて、塩水より重い種はしずみ、軽い種はうく。
しずむ種は、中身（養分）がつまっていて重い。うく種は、実が入っていなくて軽い。
中身がつまった種のほうが、じょうぶななえに育つので、まくのはしずむ種。

【2】 社会

こたえ **イ** 新潟県

えちご平野は、新潟県にある広い平野で、米づくりがさかん。
長野県・富山県は、えちご平野のある県ではない。

【3】 算数

答え **3000** kg

田んぼの面積は、100×60=6000（㎡）。
10アール=1000㎡だから、6000÷1000=6で、10アールが6つ分。
米の重さは、6×500=3000（kg）。

【4】 算数×社会

答え **50** 俵

1俵は60kgだから、3000÷60=50（俵）。
【3】の答えを使うので、【3】がちがうと【4】もずれる。

【5】 国語

こたえ **ア** しっかり学んだ人ほど、いばらずひかえめになる

いねは、実がたくさん入って重くなるほど、いなほが下を向く。
このようすを、学んだ人ほどいばらず、ひかえめになることにたとえている。

採点の目安（おうちの方へ）

【1】まくのは「しずむ種」。わけは「中身がつまっている」「重い」などの意味が入っていれば○（言い方は自由）。
【2】【5】は記号で答える。ことばで書いてあっても、選んだ内容が合っていれば○。
【3】式が書いていなくても、答えが3000kgなら○。
【4】【3】の答えをまちがえたときは、その答えを60でわる式になっていれば考え方は○。

このプリントのねらい（おうちの方へ）

米づくりという1つの題材のなかで、理科（種の選び方）・社会（産地）・算数（面積と重さの計算）・国語（ことわざ）の知識を、問いごとに使い分ける1枚です。算数の【3】【4】は、10アール＝1000㎡と1俵＝60kgという単位の関係でつまずきやすい問題です。解けないときは「この問いは、何の教科で習ったことを使うかな？」とラベルを指さして聞いてあげてください。

4教科で考えよう　町の天気　②【こたえ】

小5〜小6／1つの表を、4教科の目で読み分ける（4問）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

【1】

理科

こたえ　ウ　晴れ

晴れの日は、朝と夕方は気温が低く、昼すぎに高くなるので、1日の気温の差が大きい。
くもりや雨の日は、差が小さい。水曜日の差は26−13=13（℃）で、
同じ13℃の差の月・土・日は晴れだから、水曜日も晴れ。雨の量も0mmで、雨ではない。
「ようす」の「日がさす時間が長かった」も、日がさした月・日と同じ。雲が広がった火曜日とはちがう。
1日の差（最高−最低）：月13・火4・水13・木2・金5・土13・日13（℃）

【2】

社会

こたえ　ア　気象庁

気象庁は、台風や大雨などの気象の情報を集めて、警報・注意報で注意をよびかける国の機関。
消防署は火事や救急の仕事、市役所は市のくらしの仕事をする所。

【3】

算数

答え　24　℃

（25+22+26+19+23+26+27）÷7=168÷7=24（℃）。
7日ぶんの最高気温を全部たして、日数の7でわる。

【4】

国語

こたえ　イ　にわか雨

急にふりだして、すぐにやむ雨を「にわか雨」という。
小雨は弱い雨、長雨は長くつづく雨のこと。

採点の目安（おうちの方へ）

【1】は、水曜日の最高26℃・最低13℃の差が13℃で、晴れの月・土・日と同じ。ようすも「日がさす時間が長かった」で、日がさした月・日と同じ。記号はウ（晴れ）。
【3】式が書いていなくても、答えが24℃なら○。合計168℃を7でわる考え方でもよい。
【2】【4】は記号で答える。ことばで書いてあっても、選んだ内容が合っていれば○。
表の数字は、この紙のために作った例（作例）です。実際の記録ではありません。

このプリントのねらい（おうちの方へ）

表1枚を、理科（晴れの日は気温の差が大きい）・社会（気象庁）・算数（平均）・国語（にわか雨）の4つの目で読み分ける1枚です。
つまずきやすいのは、表の数字を「計算するもの」と決めつけること。【1】は最高−最低の差（水曜日は13℃）を比べます。
解けないときは「この問いは、何の教科で習ったことを使うかな？」と、ラベルを指さして聞いてあげてください。

4教科で考えよう　水のたび　③【こたえ】

なまえ

ひづけ

小5〜小6／1つの図の場所ごとに、教科が入れかわる（4問）

図の答え合わせ（番号の場所）

① ダム → ② じょう水場 → ③ 家 → ④ 下水処理場 → ⑤ 海

【1】 社会

こたえ **イ** じょう水場

②は、川の水をきれいにして飲める水にする「じょう水場」。
ダムは水をためる所（①）、下水処理場は使ったあとの水をきれいにする所（④）。

【2】 理科

こたえ **ウ** 水蒸気

海の水は、太陽の熱で水蒸気（目に見えない気体）になって空へのぼる。
空で冷やされて、小さな水や氷のつぶになったものが雲。

【3】 算数

答え **60** L

水の体積は、50×40×30=60000（㎤）。
1L=1000㎤だから、60000÷1000=60（L）。

【4】 国語

こたえ **ア** これまでのもめごとを、なかったことにする

「水に流す」は、これまでのもめごとや、いやなことを、なかったことにするという意味。
水で流してきれいにするように、すっかり終わりにするたとえ。

採点の目安（おうちの方へ）

【3】式が書いていなくても、答えが60Lなら○。50×40×30=60000（㎤）が出ていれば考え方は○。
【1】【2】【4】は記号で答える。ことばで書いてあっても、選んだ内容が合っていれば○。
図の水そうの数（たて50cm・よこ40cm・水の深さ30cm）は、この紙のために作った例（作例）です。

このプリントのねらい（おうちの方へ）

1つの図の中で、社会（水道の施設）・理科（水のすがた）・算数（体積）・国語（慣用句）が入れかわる1枚です。
つまずきやすいのは、図にもどらずに答えること。「②はどこ？」「⑤は何？」と、図の番号を指さして聞いてあげてください。
算数の【3】は、50×40×30=60000（㎤）を出してから、1L=1000㎤で60Lに直す順に考えます。

4教科で考えよう　森林　④【こたえ】

小5〜小6／前の答えを次の問いに使う（5問）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

答えのつながり

【1】 約3分の2 → 【2】 3750万ha → 【3】 1250万ha

【1】 社会

こたえ **ウ** 約3分の2

日本の国土のうち、森林は約3分の2をしめる（森林率は約67%）。
約5分の4や約3分の1ではない。

【2】 算数

答え **3750** 万ha

森林の約2,500万haが、国土の3分の2。
国土は2500÷2×3=3750（万ha）。

【3】 算数

答え **1250** 万ha

森林ではない土地は、国土ー森林。
【2】の3750を使って、3750−2500=1250（万ha）。

【4】 理科

答え **でんぷん**

植物の葉に日光が当たると、でんぷんができる。
でんぷんは、ヨウ素液で青むらさき色に変わる。受理：「でんぷん」「デンプン」。

【5】 国語

こたえ **イ** 小さなことに気をとられて、全体が見えなくなる

「木を見て森を見ず」は、小さなことに気をとられて、全体を見ないことのたとえ。

採点の目安（おうちの方へ）

【2】【3】は、前の答えを使います。【2】が3750でなくても、【2】の答えから2500をひいていれば【3】は○。
【2】の3750は、2500÷2×3の答え。実際の国土は約3,730万ha（北方領土をのぞく）で、近い値です。
【1】【5】は記号で答える。【4】は「でんぷん」（デンプン）が書けていれば○。
出典: 林野庁「森林資源の現況」（令和4年3月31日現在）森林面積 約2,502万ha・森林率 67%。この紙は、計算しやすい数にまるめています。

このプリントのねらい（おうちの方へ）

日本の森林の割合（社会）を、国土の面積（算数）・森林ではない土地（算数）へとつなげ、さらに理科・国語の問いにも答える1枚です。
つまずきやすいのは、前の答えを写しまちがえること。【2】の3750、【3】の1250を、次の問いの計算メモに写すところを見てあげてください。
数は、林野庁の公表値（森林 約2,500万ha・森林率 67%）を、計算しやすくまるめたものです。

4教科で考えよう　ごみ　⑤【こたえ】

小5〜小6／ノートのまちがいを見つけて直す（4問）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

【1】 理科

まちがいの番号 ③　正しくは **つく**

③がまちがい。鉄でできたスチールかんは、磁石に「つく」。
アルミかんは磁石につかない。受理：「つく」「くっつく」「引きつけられる」。
直した文：鉄でできたスチールかんは、磁石に、つく。

【2】 社会

まちがいの番号 ③　正しくは **リデュース**

③がまちがい。ごみの量をへらすことは「リデュース」。
リサイクルは、ごみを資源として再び使うこと。受理：「リデュース」。
直した文：3Rのうち、ごみの量をへらすことを、リデュースといいます。

【3】 算数

まちがいの番号 ④　正しくは **90** 個

④がまちがい。150×0.4=60　で、アルミかんは150−60=90（個）。
受理：「90」（「個」は書いても書かなくても○）。
直した文：アルミかんは150−60=90個です。

【4】 国語

まちがいの番号 ③　正しくは **大きくなる**

③がまちがい。「ちりも積もれば山となる」は、小さなことでも、つみ重ねると大きくなる。
受理：「大きくなる」「大きくなっていく」「大きなものになる」など、大きくなる意味のもの。
直した文：小さなことでも、つみ重ねると、大きくなるという意味です。

採点の目安（おうちの方へ）

まちがいは各ノートに1か所だけ。番号と正しい言葉（数）の両方が合って○。書き方がちがうときは、各問の受理の例を目安にする。
【3】の数字は、この紙のために作った例（作例）です。実際のごみの量ではありません。
番号が合っていて、言葉がちがうときは、声かけで「どうしてそう直したの？」と聞いてあげてください。

このプリントのねらい（おうちの方へ）

理科（鉄は磁石につく）・社会（3R）・算数（割合）・国語（ことわざ）のノートから、まちがいを見つけて直す1枚です。つまずきやすいのは、もっともらしい文を正しいと思いこむこと。苦手な教科の文こそ、番号の言葉を1つずつ確かめるよう声をかけてください。
算数の【3】は、150×0.4=60を確かめて、のこりのアルミかん90個を出します。